

令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 会計課
 担当名: 予算係
 内線: 2235

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P12	ファシリティマネジメント推進事業 (警察施設整備)			一般会計	警察費	警察管理費	警察施設費	警察施設整備費		
事業期間	平成28年度～	根拠法令	警察法			針路	02	県民の暮らしの安心確保	SDGsゴール 16	
						分野施策	0201	防犯対策の推進と捜査活動の強化	SDGsターゲット 16-6	
1 事業概要	既存施設に対する計画的な予防保全改修等を実施することで、施設の長寿命化を推進し、建築コストの縮減と整備費用の平準化を図る。 ア 警察公舎整備計画 (改築) △33千円 イ 警察公舎整備計画 (予防保全改修) △893,741千円 ウ 警察公舎整備計画 (解体・廃止) △788千円			5 事業説明 (1) 事業内容 警察公舎の改築、予防保全改修及び解体・廃止を実施する。 ア 警察公舎整備計画 (改築) 警察共済組合不動産投資施設特約譲渡の据置利息分 イ 警察公舎整備計画 (予防保全改修) 屋上、外壁の予防保全改修 ウ 警察公舎整備計画 (解体・廃止) 警察公舎の廃止経費 (2) 事業計画 【警察公舎整備計画 (改築)】 令和5年度 警察本部長公舎 【警察公舎整備計画 (予防保全改修)】 令和5年度 独身寮 (草加、春日部、久喜)、待機宿舎 (羽生) 【警察公舎整備計画 (解体・廃止)】 令和5年度 待機宿舎 (本庄、岩槻) (3) 事業効果 計画的な老朽化対策を実施することで長寿命化が図られ、施設整備計画を見直しすることが可能となり、建築コストの縮減と整備費用を平準化することができる。 (4) 補正予算の概要 整備計画の見直し等による減額 △894,177千円 執行節減による減額 △385千円						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況	(1) 地方債の充当率 95%・75% (2) 交付税措置 元利償還金について、その40%を特別交付税措置 (石綿対策)									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員なし										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		県 債								
決定額	△894,562	△890,000							△4,562	49,643
現計額	944,205	890,000							54,205	

事業内訳書

事業名	ファシリティマネジメント推進事業（警察施設整備）		
単位事業名	警察公舎整備計画（改築）	予算額	△ 33千円

○歳入

（単位：千円）

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△33	—	
合計	△33	—	

○歳出

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び賃借料	△33	—	契約差金による据置利息の減
合計	△33	—	

単位事業名	警察公舎整備計画（予防保全改修）	予算額	△ 893,741千円
-------	------------------	-----	-------------

○歳入

（単位：千円）

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・警察債	△890,000	—	警察署庁舎建設事業債
一般財源	△3,741	—	
合計	△893,741	—	

○歳出

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△280	—	整備計画の見直しによる消耗品、印刷製本費の減
委託料	△28,285	—	整備計画の見直しによる設計委託の減
工事請負費	△865,176	—	整備計画の見直しによる改修工事等の減
合計	△893,741	—	

単位事業名	警察公舎整備計画（解体・廃止）	予算額	△ 788千円
-------	-----------------	-----	---------

○歳入

（単位：千円）

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△788	—	
合計	△788	—	

○歳出

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△270	—	執行節減による修繕料の減
役務費	△115	—	執行節減による樹木伐採手数料の減
委託料	△403	—	整備計画の見直しによる測量委託の減
合計	△788	—	